

国勢調査

国勢調査実施の順序



調査員が世帯ごとに
調査票を配布します

21世紀のまちづくりの
基礎資料になります

10月1日は
国勢調査
の日

十月一日は、国勢調査の日です。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象に、普段住んでいる場所で行われます。二十一世紀のまちづくりなどの基礎資料を得るための大切な調査です。ぜひご協力ください。

各世帯で調査票に記入します

- 普段住んでいる人を記入します
 - ・ 10月1日現在3カ月以上住んでいる人
 - ・ 10月1日前後3カ月以上住むことになっている人
- マーク・数字記入方式
 - ・ 該当する項目の○印を黒鉛筆で塗りつぶしたり、数字を記入したりします
 - 汚さないようにしてください
 - 不明な点は調査員におたずねください

国勢調査は、統計法に基づいて人口、住宅、暮らしなどを調査するもので、一九二〇年から

おおむね五年ごとに行われ、今年で十七回目になります。今年は二〇〇〇年という時代の節目にあたり、「新世紀を築くための調査」として特に調査項目が多い、大調査となっています。国勢調査の目的は、人口などの調査だけではなく、調査結果はこれからのまちづくり

の大切な資料になります。例えば、議員定数や地方交付金を決めたり、都市計画や社会福祉政策、経済計画、防災計画などを立てる基礎資料として活用されます。そのほかにも、人口予測や分析など、さまざまな分野で使われます。

調査員が調査票を配布
あなたが10月1日現在のことを記入

国勢調査では、まず九月下旬に調査員が世帯ごとに調査票を配布します。調査票には、普段住んでいるすべての人「を記入します。」「普段住んでいるすべての人」とは、十月一日現在三カ月以上住んでいる人と十月一日前後三カ月以上住むことになっている人です。内容は、性別、誕生日、職業、住居の種類など二十二項目です。

あなたの調査票に
大切な未来がつまっています



国勢調査

平成12年10月1日(日)

9月下旬から調査員がおうかがいたします。